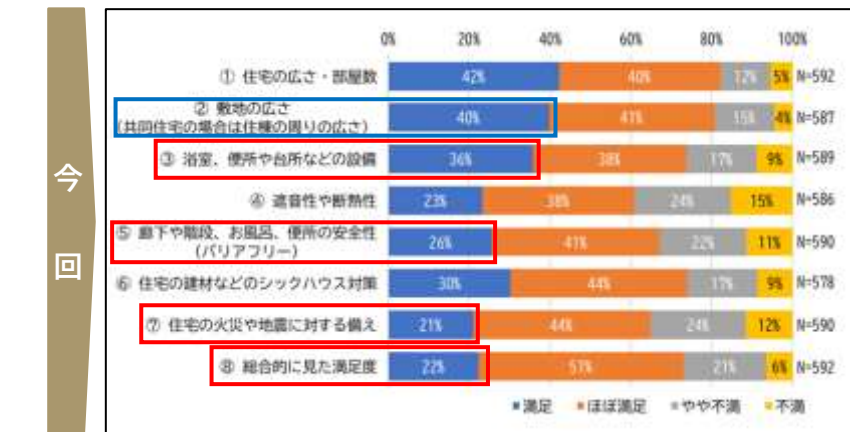
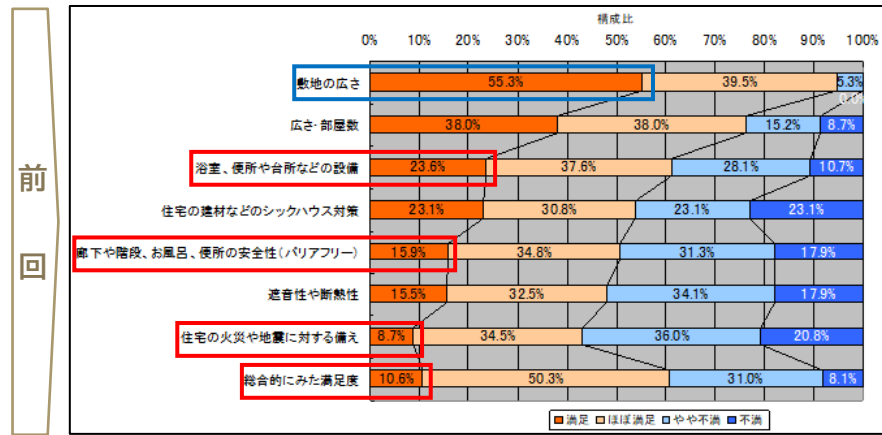


① 住宅の満足度 [問10]

ポイント!

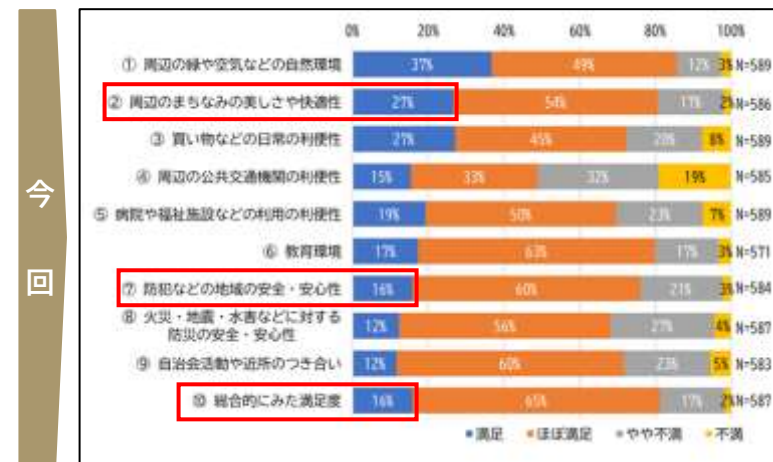
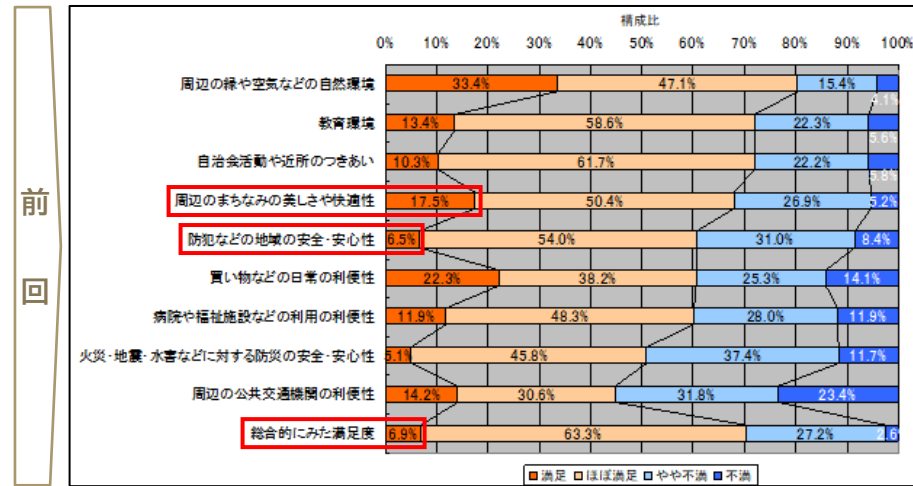
- 満足度（「満足」と「ほぼ満足」の割合）は、「敷地の広さ（共同住宅の場合は住棟の周りの広さ）」以外の全ての項目で**増加**
- 「浴室、便所や台所などの設備」は、「満足」が**大きく増加**（23.6%→36%）
- 「廊下や階段、お風呂、便所の安全性（バリアフリー）」は、「満足」が**大きく増加**（15.9%→26%）
- 「住宅の火災や地震に対する備え」は、「満足」が**大きく増加**（8.7%→21%）
- 「総合的に見た満足度」は、「満足」が**大きく増加**（10.6%→22%）
- 「敷地の広さ（共同住宅の場合は住棟の周りの広さ）」のみは「満足」が**大きく減少**（55.3%→40%）、「不満」も**増加**（0%→5%）



② 居住環境の満足度 [問11]

ポイント!

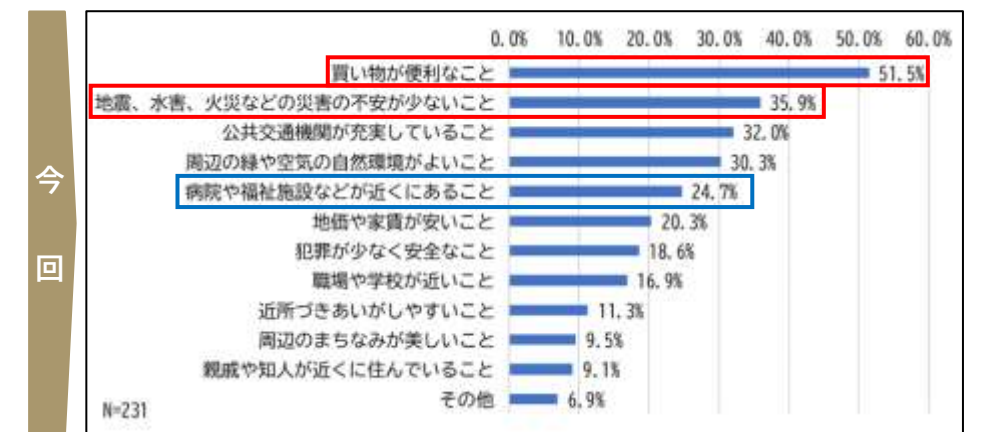
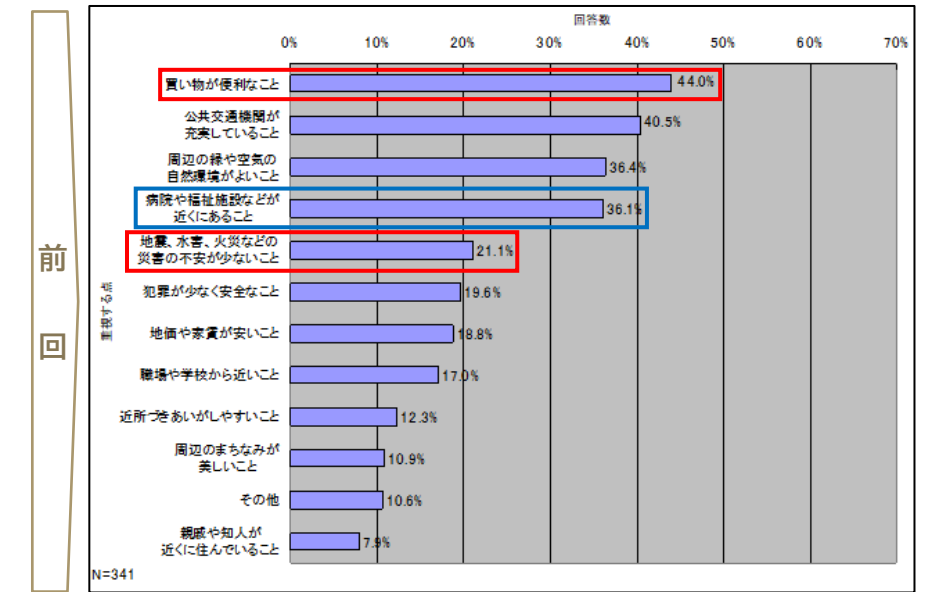
- 満足度（「満足」と「ほぼ満足」の割合）は、「自治会活動や近所のつき合い」以外の全ての項目で**増加**
- 「周辺のまちなみの美しさや快適性」は、「満足」が**大きく増加**（17.5%→27%）
- 「防犯などの地域の安全・安心性」は、「満足」が**大きく増加**（6.5%→16%）
- 「総合的に見た満足度」は、「満足」が**大きく増加**（6.9%→16%）



③ 住み替える場合の居住地選択で重視する点 [問14(1)]

ポイント!

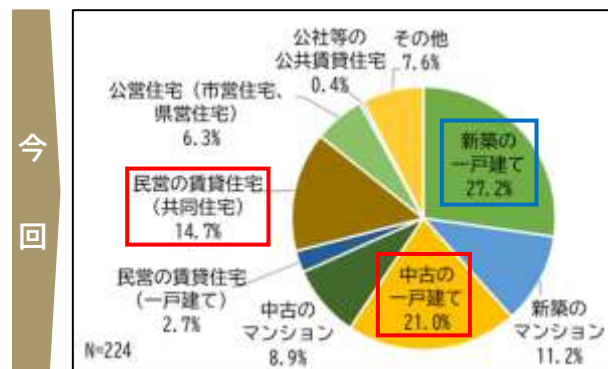
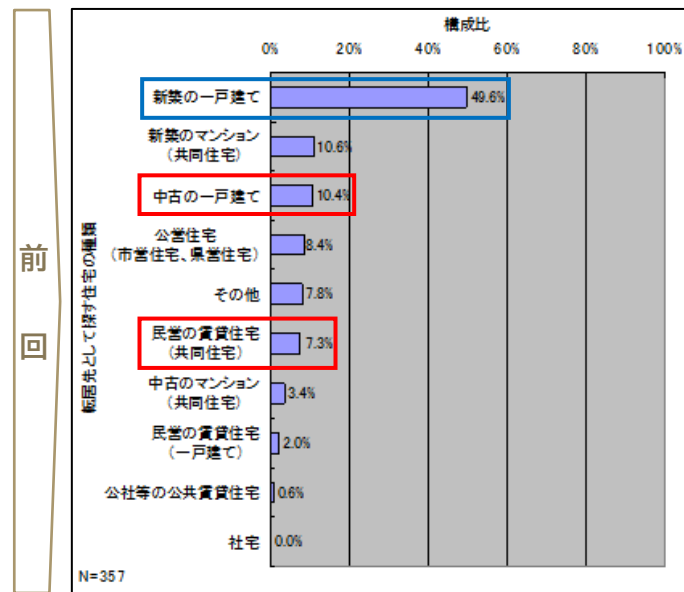
- 前回と同様に「買い物が便利なこと」が最も多く、割合も**増加**（44.0%→51.5%）
- 「地震、水害、火災などの災害の不安が少ないこと」が**大きく増加**（21.1%→35.9%）
- 「病院や福祉施設などが近くにあること」は**大きく減少**（36.1%→24.7%）
- 「地震、水害、火災などの災害の不安が少ないこと」を地区別にみると、四賀地域、安曇地域、奈川地域以外の地域（※波田地域は前回調査対象外）では**増加**
特に、東山中部地域（5.8%→24%）、東山南部地域（12.5%→27%）、河西南部地域（6.9%→19%）では**大きく増加**



④ 住み替える場合の住宅の種類 [問14(3)]

ポイント!

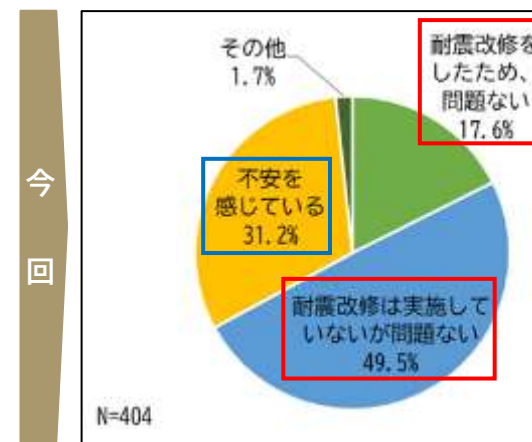
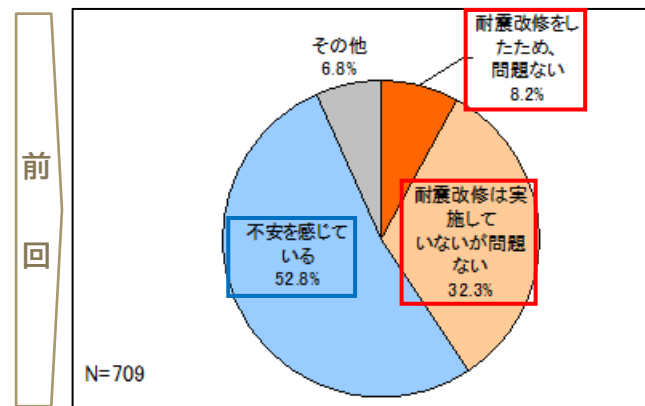
- 「新築の一戸建て」が**大きく減少** (49.6%→27.2%)
- 「中古の一戸建て」が**大きく増加** (10.4%→21.0%)
- 「民営の賃貸住宅 (共同住宅)」が**増加** (7.3%→14.7%)
- 世帯種類別にみると、どの世帯も「新築の一戸建て」は**大きく減少**し、「中古の一戸建て」は**増加**
- 「祖父母と親と子の世帯 (3世代)」は「新築の一戸建て」が約40%**減少**、「中古の一戸建て」が約20%**増加**
- 「親と子の世帯 (2世代)」は「新築の一戸建て」が約20%**減少**、「民営の賃貸住宅 (共同住宅)」が約10%**増加**



⑤ 住宅の安全性 (耐震性) に対する考え [問15(1)]

ポイント!

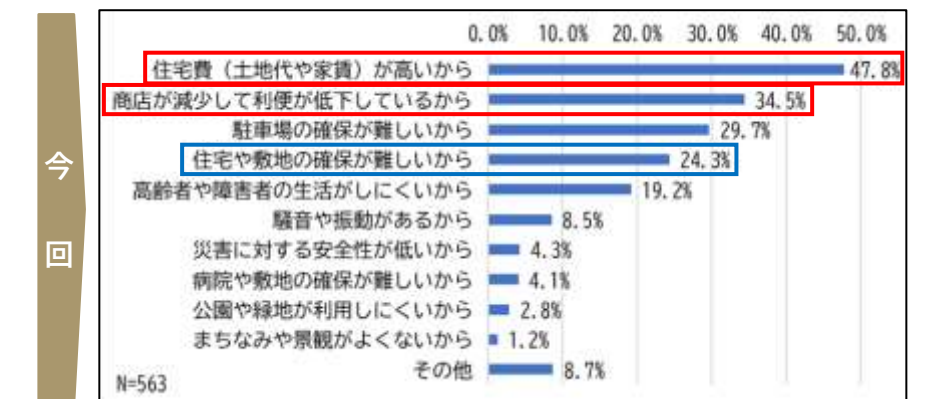
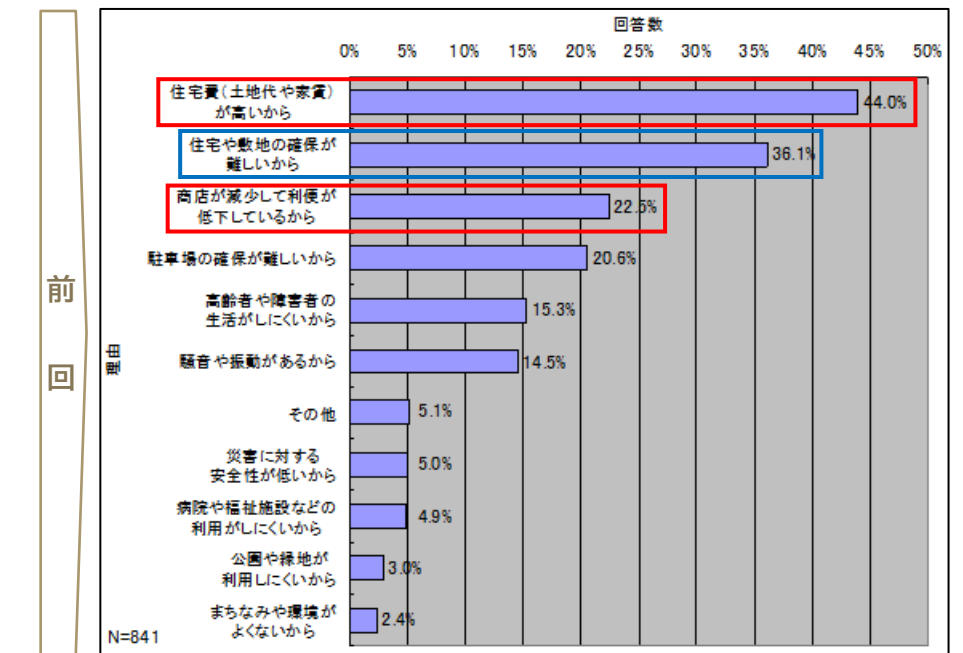
- 「不安を感じている」が**大きく減少** (52.8%→31.2%)
- 「耐震改修をしたため、問題ない」が**大きく増加** (8.2%→17.6%)
- 「耐震改修は実施していないが問題ない」が**大きく増加** (32.3%→49.5%)



⑥ 松本市の中心市街地における人口減少の原因 [問16]

ポイント!

- 前回と同様に「住宅費 (土地代や家賃) が高いから」が最も多く、割合も**微増** (44.0%→47.8%)
- 「商店が減少して利便が低下しているから」が**大きく増加** (22.5%→34.5%)
- 「住宅や敷地の確保が難しいから」が**大きく減少** (36.1%→24.3%)



⑦ 行政が行うべき住まいやまちづくりに関する施策 [問22]

ポイント!

- 「郊外部における高齢者や障害者のための住環境の整備」が**増加** (26.3%→34.1%)
- 「自然エネルギーを活用した住環境と共生できる住宅整備に関する支援」が**増加** (24.0%→32.6%)
- 「家賃や住宅建設費用の補助」が**増加** (18.0%→29.4%)
- 「中心市街地における高齢者や障害者のための住環境の整備」は**減少** (29.4%→23.9%)

